

選挙公報



無所属
石田
ともつぐ
弁護士

受動喫煙をなくします！

誠心誠意 鎌倉のために

弁護士としての知識と経験を活かし、
不偏不党・公正な立場で、
安定した鎌倉市政を実現します。

誠実な鎌倉市政を創る！

- **不祥事の撲滅**
不正発生の余地がないか、あらゆる事業で事務手続きを検証し、不正の発生源を絶ちます。
- **法律サービスの充実**
市役所内に法律相談所を常設し、電話相談も充実させます。
- **現在地での市庁舎建替**
市庁舎を深沢に移転すると、村岡駅を造らざるを得ず、莫大な費用がかかってしまいます。
- **政策の透明化と市民参加**
誠実に情報開示し、重要案件では住民投票を実施します。

健康・安全で緑ある鎌倉を創る！

- **受動喫煙防止の徹底**
不特定多数の人が訪れる場所を完全禁煙とし、路上での喫煙防止を推進します。
- **観光客を巻き込んだ避難訓練の実施**
大地震・大津波を想定した全市民規模の避難訓練を実施します。
- **緑・鎌倉らしい景観の保護**
景観地区の拡大など、法制度を駆使して緑・景観を守ります。

市民が孤立しない社会を創る！

- **「ひとりぼっち」の解消**
一人暮らしの高齢者、シングルマザー、いじめられている子どもなどのために、地元(例えば支所)で親身な相談を受けられるようにして、ワンストップで問題を解決します。
- **子育て世代を応援**
待機児童の解消を図り、小学生の医療費助成について所得制限をなくします。

プロフィール

昭和37年4月11日生まれ 弁護士
腰越小学校・腰越中学校・湘南高校・早稲田大学政治経済学部卒業
元北海道大学法科大学院非常勤講師
神奈川県弁護士会子どもの権利委員会所属
鎌倉市腰越在住

詳しくは、公式サイトでどうぞ

石田ともつぐ

検索

www.ishidatomotsugu.net

鎌倉の未来ビジョン2021

2期目 に実現した政策の一部です。

- ▶ 津波シミュレーション動画の作成
- ▶ 「地区別危険個所マップ」を作成
- ▶ AED を市内コンビニ全店舗に設置
- ▶ 津波避難路の整備、誘導標識等の整備、津波避難ビルの新規指定、津波避難施設の機能をもった施設として腰越消防署を建替え、海近くにある保育園2園を統合して、新たに由比ガ浜子どもセンターを建設

- ▶ 保育園等の受け入れ数を 295 人増
- ▶ 病児保育の開始
- ▶ 幼稚園に通う、第2子以降の幼稚園保育料を実質無償化
- ▶ 中学校給食の開始 (今年 11 月から)
- ▶ 小児医療費無償化の中学 3 年生までの拡大
- ▶ 中学校への冷房設備設置

- ▶ 新たな人事・給与制度の導入などで、人件費の圧縮 (年間約 3 億 5 千万円の財政効果)
- ▶ 債権管理課を創設し、未収債権の管理・徴収の取組みを強化 (平成 27 年度 4 億 1,800 万円、平成 28 年度 2 億 7,900 万円の財政効果)
- ▶ 民間人財を登用。危機管理課長 (元自衛官)、法制担当課長 (弁護士)、政策創造課長 (元民間企業)

全てを懸けて、共に歩む。

3期目 新たな公約

- 根気強く法令順守 (コンプライアンス) を徹底し、不祥事に際しては断固たる措置を講じ、原因究明をし、業務プロセス改革を実行し再発防止に務めます。
- 保育園・学童保育 (子どもの家) の待機児童ゼロを実現します。
- 幼児教育 (幼稚園・保育園・認定こども園) の無償化を行います。
- 障害者雇用 2,000 人を目指し、市役所が先導して取り組むと共に、市内事業者に働きかけます。
- 健康長寿を実現すべく、高齢者が生き甲斐や、やりがいを持ち、働くことができる場、社会参加できる場を作ります。
- ロードプライシング (鎌倉地域に入る自動車に課金する取り組み) を、市民の負担がない方法で実現します。
- ミニバスを拡充するなど、移動困難・買い物不便地域へ対応します。
- 老朽化している小・中学校のトイレを早期に改修します。
- 公園に子供が遊びたくなる遊具を設置します。
- 無電柱化推進条例と屋外広告物条例を制定して、電線がない美しいまちづくりを進めます。
- 出来るだけ税金を使わない手法 (PFI・PPP等の公民連携) で、深沢 JR 跡地に、市役所、消防本部、体育館、スポーツグラウンドを新設 (スマートウェルネスシティ)、鎌倉市役所跡地には、市民サービスや相談のための窓口 (現在の市役所の 1 階にある機能)、図書館、学習センター、市民活動センターの新設 (学び、芸術文化、市民活動の拠点) を目指します。

プロフィール

1973 年 9 月 6 日 鎌倉市生まれ、西鎌倉幼稚園、西鎌倉小、鎌倉学園中、鎌倉学園高、日本大学、会社勤務を経て、議員秘書として政治を学ぶ。その後、鎌倉市議、神奈川県議を通算 8 年間務め、09 年より鎌倉市長 家族：妻と娘 3 人。趣味：ジョギング・山登り・スノーボード



まっお
松尾
たかし
44 歳
無所属

投票日 10月22日

投票時間 午前 7 時から午後 8 時まで

選挙公報

住民自治を実感できる鎌倉新時代を

決断と実行!



5つの約束

NHKの記者として、福島をはじめ全国各地の現場取材の中で、国の政策のために大きな負担を強いられる地方の実情を見てきました。市民にとって大切なことは市民に近いところで決めていく。それが民主主義です。鎌倉市政には、人口減少と超高齢化を見据えたまちづくりのビジョンや強いリーダーシップと実行力が求められます。私は鎌倉の未来のために、市民の皆さんとともに力を尽くす覚悟です。



飯田よしき

無所属 55歳

- 1 保育所、学童保育、特養施設などの待機児者をなくすなど、市民福祉を充実します。
- 2 小中学校の学習環境を整え、豊かな学びを保障します。
- 3 北鎌倉「緑の洞門」など、鎌倉の自然、歴史、文化、景観を大切に、静かで穏やかな住環境をつくります。
- 4 160億円以上かかる村岡新駅、ごみ焼却施設、市役所移転は、市民の声に耳を傾け合意形成を図ります。
- 5 鎌倉の憲法である「市民憲章」、「平和都市宣言」をいかし、市民一人ひとりを大切にする市政を実現します。

飯田よしきさんを推薦します。

浜 矩子(同志社大学大学院教授)
福嶋浩彦(元消費者庁長官、元我孫子市長)
富岡幸一郎(関東学院大学教授)(雪ノ下)
川端義明(元 NHK ニュース7アナウンサー)(植木)
寺井一弘(元日本弁護士連合会事務総長)
土谷精作(元 NHK 放送文化研究所所長)(笹田)
井上ユリ(料理研究家)(佐助)、加藤茂雄(俳優)(長谷)
西松凌波(文人画家)(扇ヶ谷)、座間英俊(ZUMA)(大船)

略歴等 元NHKチーフプロデューサー 極楽寺在住

1962年鎌倉市大町生まれ。御成小学校、腰越中学校、湘南高校、早稲田大学法学部卒業。1987年NHKに記者として入局。「BS ニュース」の編集責任者、チーフプロデューサーとして「ニュース7」「おはよう日本」「首都圏ニュース」などを担当。趣味は将棋、ツーリング、落語。妻・一男一女。

執筆編集 『私たちは戦争を許さない 安保法制の憲法違反を訴える』岩波書店

- ① 160億円以上かかる村岡新駅、ごみ焼却施設、市役所移転は、市民の声に耳を傾け合意形成を図ります。
- ② 鎌倉の憲法である「市民憲章」、「平和都市宣言」をいかし、市民一人ひとりを大切にする市政を実現します。
- ③ 保育所、学童保育、特養施設などの待機児者をなくすなど、市民福祉を充実します。
- ④ 小中学校の学習環境を整え、豊かな学びを保障します。
- ⑤ 北鎌倉「緑の洞門」など、鎌倉の自然、歴史、文化、景観を大切に、静かで穏やかな住環境をつくります。

文化都市鎌倉の再生を！
二期八年の鎌倉市政は、混迷・迷走の状態が続き、一歩も前へ進みませんでした。今こそ、市民の声を聞き、市民とともに作る新しい市政が求められています。文化都市鎌倉をみなさんと一緒に新しく作っていきましょう。

ストップ！
・ごみの有料化！
・市役所の移転！



岩田かおる

無所属 市民派

岩田かおるプロフィール

1952年東京生まれ。フリージャーナリスト。著書に「若者よ、なぜ死にたいのか」「住民運動必勝マニュアル」「ひとりからの反原発マニュアル」他多数。1991年若井沢町議に当選。全国の自治体議員と「環境問題・地方議員連盟」を結成し初代代表となる。現在、山王台自治会会長・青少年指導員連絡協議会鎌倉地区長・全国環境保護連盟代表。

<http://k-iwata.main.jp>

お年寄と子育て世代にやさしい鎌倉をめざします。

- 子育てファミリーを守ります。
小中学校の学校給食無償化を推進します。
保育園に公共用地を提供して、待機児童ゼロを実現します。
- 高齢者を守ります。
在宅介護を支援するために、さまざまな補助策を導入します。
安心して暮らすために、交通費や配食費を助成します。

投票日 10月22日

投票時間 午前7時から午後8時まで